

令和2年度 真岡市立大内中学校 教職員による学校評価(自己評価)まとめ

1 学校教育目標

- 1 意欲をもって学習する生徒
- 2 健康で実践力に富む生徒
- 3 豊かな心情をもつ生徒
- 4 すすんで働く生徒

2 学校経営の方針

- 1 教職員の使命を自覚し、自己の資質向上に努め、互いに連携協力して職務の遂行にあたり、生徒と共に伸びようとする、同僚性の高い教師集団を目指す。
- 2 望ましい人間関係づくりに配慮した学年・学級経営の充実を図り、道徳教育や人権教育を一層推進し、心豊かにたくましく生きる生徒の育成に努める。
- 3 生きる力を育む、創意ある教育課程を編成し、生徒が分かる、伸びる授業を展開し、確かな学力と学習意欲の向上を目指した学習指導の充実を図る。
- 4 心身の健康と自他の生命尊重を基盤とした健康・安全教育と体力づくりの充実に努める。
- 5 家庭・地域社会・関係諸機関との連携・協力を図り、保護者や地域の方、関係者との対話を大切にしながら、地域と共にある学校づくりを進める。

3 今年度の努力点

- 1 心の教育の推進
- 2 学習指導の工夫・改善
- 3 保健安全・健康教育の充実
- 4 地域と共にある学校づくり

4 評価表

・自己評価の評価欄に、「よくあてはまる」:A、「概ねあてはまる」:B、「あまりあてはまらない」:C、「あてはまらない」:D を入力(自己評価がDの場合は改善意見を記入)。

・各教職員の評価を集計し、
 $80\% \leq A+B$ ならば「A」 $50\% \leq A+B < 80\%$ ならば「B」 $50\% < C+D < 80\%$ ならば「C」 $80\% \leq C+D$ ならば「D」

項目	評価指標	総合評価	具体的評価指標	自己評価		
				評価	達成状況(良い点)	意見(さらに良くするには)
1 教育課程	・教育課程の適切な実施の下に、学校は明るい雰囲気、生徒は生き生きと生活している。 ・教職員は、責任をもって意欲的に仕事に取り組んでいる。	A	①学校の教育目標や生徒の実態、保護者や地域の意見・要望等を踏まえ、指導目標等を適切に設定している。	A		
			②学校の教育課程の編成・実施の考え方について、教職員間の共通理解を図っている。	A		
			③教育課程の実施に必要な各教科ごとの年間指導計画、評価計画や週案等を適切に作成している。	A	・今年度は、来年度に向けて、年計の作成を頑張りました。	
			④授業時数は適切に確保されている。	A	・教務主任が良く授業の時数管理をしてくれている。 ・コロナの影響を受けずに十分確保できた。 ・休校期間が2ヶ月あったが、授業時数確保に向けて、適切に行われていると思う。	・今年は、特例かもしれないが、水曜日に6校時がある日が続くのは生徒もだが、教員も大変。 ・毎週水曜6時間の授業は、やむを得ないのかもしれないが、できれば、少ない方がありがたい。
2 学習指導	・教職員は、生徒に「確かな学力」を身に付けさせるために努力している。	A	①基礎・基本の確実な定着を目指して、分かりやすい説明、板書、発問の工夫、ICTの利用等を取り入れ、ねらいを明確にした授業に努めている。	A	・ねらいを生徒から引き出し、未来シード等活用した授業が展開されている。 ・本校はICTを授業等で積極的に活用している。 ・現存する視聴覚機器は利用した。 ・ICTの活用に積極的な先生が多い。	・電子黒板を新校舎に早く入れてほしい。 ・活用に一生涯懸命な先生とそうでない先生の差があるように感じる。
			②教師の協力的な指導等の下に、TTなどによる個に応じた指導に努めている。	A	・金曜日は習熟度別授業の実施(数) ・T2やSSSの活用ができています。 ・〇付け、印刷など、手伝えた。	・さらなる学習支援員の確保をお願いしたい。
			③全国学力・学習状況調査、とちぎっ子学習状況調査、真岡市総合学力調査の結果を踏まえた学習指導の改善に努めている。	A	・入試問題の活用 ・学年全体で取り組み、生徒への学習のさせ方に役立っている。 ・テストに向けて計画的に学習するような働きかけを行うことができた。	
			④グループ学習や考えを書く活動を取り入れるなどして、言語活動や生徒主体の学習活動の充実に努めている。	A	・話し合い活動の実施 ・ICTが普及し、生徒が楽しんで意見交換ができる。 ・コロナ対応のため、思うようにできない部分があるが、可能な範囲で行われている。	・もっと自分が研修しないといけないと思いました。
			⑤各教科等で身に付けた知識や技能等との関連を図った総合的な学習の時間を展開している。	A	・コロナ対応のため、思うようにできない部分があるが、可能な範囲で行われている。	

進路指導	3 キャリア教育・	A	①日々の学校生活において、生徒が自分の良いところに気づいたり、夢や希望を持って自分を伸ばそうと努力したりするように、学級での個別指導や学年での全体指導に努めている。	A		
			②適切な勤労観・職業観などに基づき生徒が主体的に進路を選択する能力・態度の育成のための指導を実践している。	A	・立志に関連させ、生徒の気持ちを尊重しながら、職業観について指導をしている。	
育4	心の教育・道徳教	A	①自然教室や修学旅行などの集団宿泊活動・体験活動等を通して、生徒に豊かな心がはぐくまれるように努めている。	A	・困難な状況下で修学旅行を実施できたことはよかった。 ・タイミングよく修学旅行ができてよかった。	・未実施により、実施できなかった。
			②善悪についての判断力、社会生活のルールやマナー、道徳的实践力が身に付くように道徳の時間の授業の工夫改善や日々の指導に努めている。	A	・授業でしっかりと指導してくれている。授業を学年間の連携でやっている。 ・各学年の先生方が、授業準備をして行っている。	
5	生徒指導	A	①生徒指導全体計画を整備し、生徒が希望や目標をもって学校生活に取り組めるように、全教職員の共通理解を図って指導・援助に努めている。	A	・生徒指導部会等、情報の共有などがよくなされている。 ・生徒指導部会で共通理解が図られており、現況が分かっている。	
			②社会生活のルールやマナーを守るなどの規範意識を育て、基本的な生活習慣を身に付けさせる指導に努めている。	A		・多様な考えをもつ時代において、学校での集団生活におけるルールをよく守っている。
			③学校の雰囲気が温かく、生徒が安心して学習や生活に取り組める人間関係づくりに努めている。	A	・職員全体が温かく生徒に接している。生徒も安心して生活している。穏やかである。	
			④問題行動等の予防に努めるとともに、何かが発生した場合は、共通理解を図り、保護者や関係機関とも連携して適切に対応している。	A	・管理職を中心に、冷静に学校という立場を考えて対応している。	
			⑤定期的な教育相談や日常的な生徒との対話、個別相談などにより、よりよい生徒理解に努めている。	A	・教育相談を2回実施できた。対話できる機会を設けるのは良いと思う。 ・教育相談には、生徒が担任に話せる雰囲気があり、生徒の情報がつかみやすい。 ・秋の教育相談があつて、三者面談と関連付けて指導ができた。	・三者面談と近い日程となつてしまったので、その点は改善が必要か。
6	人権教育	A	①人権教育の全体計画・年間指導計画を整備し、望ましい人間関係づくりや学級の団結力醸成などに全職員で努めている。	A	・生徒指導部会や学年部会・学年主任会など・生徒の些細なトラブルも見逃さない。また、担任がしっかりと団結づくりを行っている。	
			②各教科等の特質に応じ「育てたい能力・態度」を週案に明記するなどして、その育成に努めている。	B		・スズキ校務の週案のところに人権の位置づけをできる欄があると良いのですが・・・。 ・スズキ校務に人権が反映されないため、合同訪問に向けて対策を練らないといけない。
			③教職員自らの人権感覚を磨くため、校内研修を行っている。	A	・担当の計画のもと実施している。	
7	特別支援教育	A	①校内支援体制を整備し、教育的支援が必要な生徒についての共通理解と具体的な支援に努めている。	A	・よくやっている。生徒が周知しやすく、応じた指導や言葉かけがしやすい。	・より多くの目で、多くの手をかけて生徒を見ていけるとよい。校内での情報共有などがもっとできるとよい。
			②個別的教育支援計画を適切に作成し、共通理解と活用に努めている。	A	・本校は係が良く取りまとめている。	
			③生徒の実態に応じて医療、福祉など関係機関等との連携を図り、学区内小学校との情報交換や連携にも努めている。	A		・入学後、問題が起きてから入学前の様子を聴取することがある。しっかりと情報交換をしてほしい。

8	保健安全・健康教育	A	①生徒を対象とする保健(薬物乱用防止、心のケア等を含む)に関する体制を整備している。	A	・外部講師を招いての講話、教室など専門性を生かして実施することができた。 ・初めて見る生徒の心には響いたので、今後も実施したほうが良いだろう。	
			②日常の健康観察や、疾病予防、生徒の自己健康管理能力向上のための取組を適切に実施している。	A	・感染症予防や、ICT活用した各クラスでの保健指導を実施することができた。 ・コロナにおける対応も、健康管理だけでなく、心のケアまで人権を配慮したことまで生徒に理解させている。	
			③健康診断や環境衛生検査を適切に実施し、事後措置の徹底を図っている。	A	・月一であるが、生徒の自覚を促すのにより機会である。	・今年度は感染症対策の関係で健康診断事後指導が思うように実施できなかった。次年度に改善できれば・・・
			④食育に関する指導を各学年の年間指導計画に位置付け、適切に実施している。	A	・委員会が良く活動している。	
			⑤生徒の傷病や心の健康に関する対応・処置を適切に行っている。	A	・その都度、情報提供や相談を行っているが、より組織的に対応ができるように努めた。	
			⑥学校事故等の緊急時に適切な対応ができるよう、危機管理マニュアル等を作成・活用している。	A		
			⑦安全点検(通学路を含む)を組織的、計画的に実施し、危険を防止するための措置を講じている。	A	・交通指導や下校指導、見回りなど組織的に実施していた。	
			⑧防犯に関する訓練等を適切に実施し、教職員及び生徒の安全対応能力の向上に努めている。	A	・防犯の講習会については、1年生には良い時間かと思うが、上級学年には必要ないか。	・教室への不審者対応や、教員側の訓練があってもよいのか。 ・防犯教室については、校内に侵入された時の対応など違うパターンの訓練も必要と思います。
			⑨火災・地震等の非常災害に対する防災計画に従い、対策を立てて実践している。	A	・事前に知らせないでやった避難訓練は、実際に想定させられてよかった。 ・掃除に移動している時間に訓練したのはとても効果的だったと思う。	・放送機器が使用できない場合の避難訓練も行った方がよいと思う。
9	組織運営	A	①教育目標の具現化に向けて、教職員が一致協力して取り組むように努めている。	A		
			②校務分掌や各主任の役割が適切に機能している。	A		
			③各種文書や個人情報等の学校が保有する情報を適切に管理している。	A	・適切に管理している。	
10	研修	A	①校内の研究組織や体制を整備している。	A	・定期的な現職教育の研修会を実施できている。 ・自分の授業を充実させるためにも、他教科の授業は刺激になった。	
			②学校課題解明のための授業研究を計画的に行い、授業改善に取り組んでいる。	A	・自分の授業を充実させるためにも、他教科の授業は刺激になった。	・休校措置の影響で時期が遅くなってしまった。
			③研修会に積極的に参加し、資質の向上に努めている。	A	・自分の指導を充実させるためにも、他校の授業は刺激になった。	・コロナのため中止が相次ぎ、仕方がない。
11	学校評価	A	①学校運営への参画意識が高まるように、次年度の計画作成の前に自己評価を元に職員で話し合うようにしている。	A		
			②保護者や生徒へのアンケート等を実施し、自己評価を行う上での参考としている。	A		

12 情報提供	・学校は、開かれた学校を目指し、進んで情報の公開をしている。	A	①学校通信や学校HP、学年だより等により、学校の様子が地域や家庭に伝わるように努めている。	A	・HP更新はよくされていて、生徒も興味をもってみている。 ・更新の回数が多く様子が良く伝わっていると思います。 ・生徒の生活・学習で協力を得たい内容を盛り込むことができた。 ・今年度はHP更新が多かったと思う。 ・ホームページの更新に力を入れている。	・学年間である程度更新頻度はそろえるべきだと思った。
			②学校行事やPTA行事等について、意見聴取や懇談・情報提供の機会を設けている。	A		・コロナ禍の中、保護者が参加できる行事が今年度は少なくなってしまった。
13 保護者・地域住民との連携	・学校は様々な教育活動において、保護者や地域住民の意見や協力を得ようとしている。	A	①保護者や地域住民の授業参観や学校行事への参加の機会を積極的に取り入れている。	B	・紺碧祭に保護者の方にも参加してもらえた。	・コロナの影響で、保護者の参加機会を減らさざるを得なかった。
			②地域連携教員を校務分掌に位置付け、窓口の明確化を図って地域連携に努めている。	A		
			③緊急時のメール配信システムを活用し、保護者への連絡を円滑に行い、理解と協力が得られるように努めている。	A		
14 教育環境整備	・設置者と連携して、児童生徒が効果的な学校生活を送れるよう、環境整備に努めている。	A	①教材・教具の整備と活用に努めている。	A	・今年度は予算に余裕が出たので、要望には比較的多く応えられたと思う。備品の整理、把握・管理をしつかり行いたい。 ・必要な物を購入していただき大変ありがたい。 ・ICTの積極的な活用を心がけている。 ・整理整頓を心がけるようにはしている。	・備品の劣化が多くある。
			②図書の配架を適切に行い、進んで読書する生徒の育成を図る環境整備に努めている。	A	・図書館環境整備は時季にあった掲示や工夫が素晴らしいと思う。 ・委員会はたよりを発行して、読書の習慣を行ってくれている。	
			③校舎等の修理・防災・戸締まり等が適切に管理されている。	A	・安全点検等で修繕等が必要な場合、早急に対応されている。	・雨漏りは言い続けるしかないか。 ・用務員さんがいろいろと一人でやったださるが、職員作業があってもいいと思う。